

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度:令和7年度)

政策	3 観光・交流戦略			
目指す姿	2 「美酒・美食のあきた」の創造			
施策の方向性	③ 多様な流通チャネルを活用した県産食品の販売の促進			
事業名	県産加工品輸出拡大事業	事業年度	R7 R9	年度～ 年度
部局名	観光文化スポーツ部	課室名	食のあきた推進課	
チーム名	調整・食品振興チーム			

1 事業実施の背景及び目的

輸出の意向がありながら軌道に乗れずにいる事業者や、新たに輸出に取り組もうとする事業者に、輸出の取組機会と海外販路の足がかりを提供するとともに、自走的に輸出に向かう食品産業事業者の裾野を拡大する。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	台湾への県産品販路拡大強化事業	直行便を有し県内地域商社の拠点のある台湾を重点市場と位置付け、現地コーディネーターと連携し、マッチングや見本市への出展等を通じた販路拡大を推進する。	8,394		
2	県産加工品海外販路開拓事業	県産品の情報発信や新規輸出商材の掘り起こし等を行うことで、食品事業者の海外商流の底上げや継続取引につながる市場環境の構築に係る取組を支援する。	8,577		
3	日本酒の海外販路拡大事業	東南アジア等の国・地域に関する輸出セミナーの開催や香港への輸出に向けた酒造業者の連携による取組を推進するほか、シンガポールの見本市に出展する。	13,146		
4	日本酒GI取得推進事業	業界団体が実施する、本県の日本酒の販路拡大に有用と考えられる、地域GI指定及び県産日本酒の認知向上に資する取組に対し支援する。	2,000		
5	香港への県産品販路拡大推進事業	県産品の輸出拡大が期待される香港において、現地バイヤー等を対象に試飲試食会等を実施し市場調査を行うことにより、現地の嗜好や市場ニーズ等を把握する。	3,859		
その他合計 (1 件)			1,475		
財源内訳		左の説明	37,451	0	0
国庫補助金		地方創生推進交付金	8,751		
県債					
その他					
一般財源			28,700	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	輸出に取り組んだ企業数(社)【業績指標】									
指標式	本事業にて輸出に取り組んだ企業数									
出典	食のあきた推進課調べ									
把握時期	翌年度6月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								30	30	30
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名	輸出向け商品の新たな市場化に取り組んだ企業数(社)【業績指標】									
指標式	本事業にて輸出向け商品の新たな市場化に取り組んだ企業数									
出典	食のあきた推進課調べ									
把握時期	翌年度6月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								30	30	30
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度:令和7年度)

政策	3 観光・交流戦略		
目指す姿	5 国内外との交流と住民の暮らしを支える交通ネットワークの構築		
施策の方向性	③ 利便性の高い地域公共交通網の形成		
事業名	地域公共交通再構築促進事業	事業年度	R7 年度～年度
部局名	観光文化スポーツ部	課室名	交通政策課
チーム名	地域交通チーム		

1 事業実施の背景及び目的

利用者の減少や乗務員不足により、乗合バス路線の減便や廃止が相次いでおり、各地で再編の必要性が高まっていることから、地域の実情に即した、よりコンパクトできめ細かな対応が可能となる移動手段の導入を促すため、財政支援を行うとともに、再編の滞っている地域を中心に伴走型の支援を付加することにより、円滑に再編が進むよう後押しする。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	地域公共交通再構築促進事業	公共ライドシェア等の実証のほか、地域ニーズの調査や利便増進計画策定に要する経費の一部を助成するとともに、再構築に係る協議会やWGによる伴走型支援を行う。	21,846		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	21,846	0	0
国庫補助金					
県債					
その他					
一般財源			21,846	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	地域公共交通再構築促進事業費補助における採択件数(件)【業績指標】									
指標式	地域公共交通再構築促進事業費補助における採択件数									
出典	交通政策課調べ									
把握時期	当該年度3月末									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								5	5	5
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)